

NOBORIBETSU

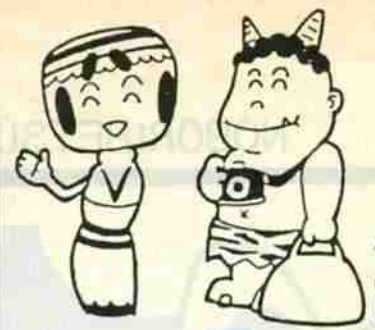


夏到来

広報  
**のぼりベツ**

'93  
**8.1**  
No. 514

# 登別・白石姉妹都市提携十周年記念



## 一足お先に、

## 白石市を訪問



今年、登別市は、宮城県白石市と姉妹都市となって十周年を迎え記念事業として、十一月十二日に市民の皆さんを募集して白石市を訪問する記念ツアーを行います。市の広報係は、市民の皆さんの訪問の前に、白石市の姿を知ってもらおうと、一足先に白石市を訪ねました。皆さんに白石の素顔を紹介します。

### ◆交通の新しい要所

白石市は、仙台市から南へ約五十キロ、福島県との県境に近い人口四万二千人の城下町です。昭和二十九年四月に白石町と周辺の六つの村が集まり、白石市となりました。

市内の交通網は、内陸の都市らしく隣り町へ続く道路が、市の中心部から放射状に広がっています。白石市が宮城県と福島県の両県庁所在地の真ん中にあることから、東北新幹線の白石蔵王駅、東北自動車道の白石インターチェンジが設けられ、首都圏に直接つながっています。さらに、国道を車で走って五十分で仙台空港というまさに、交通の要所となっています。

### ◆歴史の薫るまち武家屋敷通り

市の中心部には、広さ七ヘクタールの市内を一望できる益岡公園があります。公園には、その昔白石城があり、輓別に緑の深い片倉家の人々が住んでいました。

しかし、城は片倉家の人々が北海道に移住する際の費用を作るため明治七年に売り払われてしまいました。現在公園は、桜咲きの名所として市民の憩いの場となっています。

公園から北側を眺めると、車やとすれ違える幅の通りが続く、武家屋敷通りが見えます。そこには、白い土塀や高い生け垣に囲まれた瓦屋根の家々が並んでいます。清らかに流れ、泳ぐ沢端（さ

### 両市のきずな

登別市と宮城県白石市は、昭和五十八年十月二十六日姉妹都市提携を行いました。両市のゆかりは、明治二年太政官から輓別郡を拝領された旧仙台藩支那白石城主片倉家一門が、開拓の礎を入れ、登別市の礎を築いたことに始まります。

この歴史的なゆかりに基づき、両市が友好と理解を深めお互いに発展することを念願し、姉妹都市を提携しています。以来十年間、少年のスポーツ交流試合やふるさと豆記者訪問、老人クラブなど市民団体の交流や物産展の開催など、相互に活発な交流が行われてきました。

十周年を迎える今年には、登別・白石姉妹都市十周年記念事業実行委員会（事務局は登別商工会議所内☎4111）が主体となって皆さんの催しを行いますので、この機会にあなたも白石市に触れてみませんか。

### 記念事業として

#### 祝賀会

市民参加による祝賀会を行います。

▽日時 八月二十一日(土)午後一時三十分

▽場所 市民会館

▽入場券 二千円

▽入場券取扱所 同実行委員会事務局

#### 白石市歴史資料展

白石市の歴史的資料を展示します。

▽期間 十月六日(水)から十月九日(土)まで

▽場所 市民会館

▽問い合わせ 社会教育課(☎1100)

#### 記念講演会

白石市郷土研究家による白石の郷土史について講演を行います。

▽日時 十月八日(金)午前十時

▽場所 市民会館

▽入場料 無料

▽問い合わせ 生涯学習推進室

(☎1100)

(☎1100)

(☎1100)



▲城下町のたたずまいを残す武家屋敷通りと、修復された武家屋敷前を流れる沢端川。

鯉が泳ぐ沢端川沿いは、市民の憩いの場所になっている。



▼益岡公園の北にある武家屋敷通りの家々の周りには、堀割が流れている。



▲蔵王連峰を源として市内を流れる白石川。7月1日がアユ釣りの解禁、30人ほどが釣りをしていた。



▼白石の特産品温麺。  
八月二十一日から当市で行われる白石物産展で購入できます。

わ た)川があります。修復された武家屋敷を中心とする街並みが、白石の昔を今に受け継いでいます。この沢端川は、白石城三の丸の外堀でした。川水は、蔵王連峰を源とし市内を流れる白石川から引かれています。沢端川の周辺には、昔から家々を囲むように造られた掘割(用水路)が、網の目のように流れ続けています。掘割沿いを歩いてみます。水の流れが急に家の塀をくぐり、敷地に入っている水路が目にとまりました。白石特産の温麺(うーめん)の原料、小麦粉を挽く水車を回すための自家用水路です。古く片倉家が温麺作りを奨励したこと、水路は掘割沿いに広がりました。現在は、家庭の庭園の池など、鑑賞用に使われています。

◆温麺(うーめん)は親孝行の味  
温麺は、そうめんをやや太くして九センチメートルほどに短く切ったような麺です。小麦粉と塩水だけを原料に作られています。夏、白石では、冷たい温麺をザルに盛り、醤油や胡麻、胡桃などのたれにつけて食べるそうです。温麺処「割ぼう大上」さんののれんをくぐってみました。醤油は若干甘口。胡麻だれはさっぱりした酸味がありました。胡桃だれはほんのりと胡桃の香りと甘さが口に広がりました。

ところで、温麺はこの麺が、なぜ温麺と呼ばれているのか存じでしょうか。

「割ぼう大上」のご主人今井さんがいわれを話してくれました。

「元禄二年(一六八九年)、胃

病の父親に消化の良い麺を食べさせたいと思った息子が、苦心のすえ、そうめんの製法とは異なった、油を使わない麺の製法を發明。父親に食べさせたところ病が快方に向かった。そこで息子の心の温かさを取って「温麺」と呼ぶようになった」とのことです。

冷たい温麺をいただいているのに、なぜかほんのり温まる思いがしました。

この温麺は、八月二十二日に登別で行われる白石物産展で購入することができます。どうぞお確かめください。

◆スキー場、高原、温泉があるよ!!  
登別に似ているぞ!!

高台の益岡公園から北西を眺めると、蔵王連峰最南端の山、不忘山(ふぼうさん)標高一七〇五メートル)の勇姿が見えます。

不忘山の中腹には白石スキー場があり、裾野は丘陵が続く高原地帯です。緑の草原に乳牛が放され、酪農が営まれています。

この山に向かう途中に、鎌先温泉があります。傷に鎌先といわれるほど、古くから奥羽の薬湯として湯治客に親しまれ続けてい

白石市ツアー

片倉十郎をたずねて

白石市農業祭にあわせて、白石市訪問ふるさとツアーを行います。農業祭では、登別市の物産展示即売や郷土芸能「熊舞」の披露も行われます。

▽期間 十一月十二日(金)から十四日(日)

▽募集人員 四十名(四名一部屋)

▽コース 白石、松島、仙台を巡ります

▽旅費 七万六千五百円

▽申し込み方法 十月二十日(水)までに申込金二万円を添えて同実行委員会へ

▽問い合わせ 同実行委員会事務局

継続事業

少年スポーツ交流

白石市のサッカー少年団と交流試合を行います。

▽日時 八月十一日(水)午前八時四十分

▽場所 川上公園多目的運動広場

▽問い合わせ 体育振興課(☎55552)

白石市物産展

刈田神社祭典にあわせ、白石市の物産を展示即売します。

▽日時 八月二十二日(日)から二十四日(火)

▽場所 中央町六丁目 寺田ビル内

▽問い合わせ 商工労政課(☎2171)

市民文化祭作品交流

両市において作品を展示し交流を図ります。

▽日時 十一月三日(水)

▽場所 市民会館

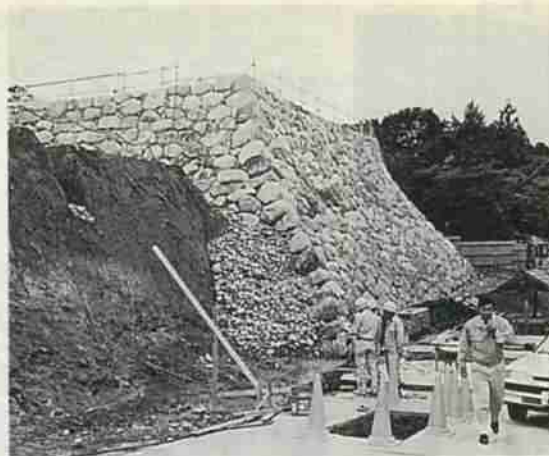
▽問い合わせ 社会教育課(☎1100)

「ふるさとを語る交流事業」、「ふるさと豆記者訪問」、「登別・白石姉妹都市等対抗親善少年水泳大会」は、それぞれ小・中学生を派遣し交流を深めてきます。

また、「姉妹老人クラブ交流」は、九月二十八日(火)第三十回登別市老人クラブ大会に白石市のお年寄りの皆さんが訪れます。



▲昔ながらの湯治場の風情を残す、奥羽の名湯鎌先温泉。



▲虎岩公園へ行く途中にある杉木立。昼でも薄暗く、ひんやりとしている。



▲こけしを製作中の新山左京さん。

▲ほぼ復元された白石城の石垣。来年10月、この石垣上に三階建ての天守閣が復元される。

る名高い温泉地です。切り傷、打ち身のほか火傷、胃腸病、神経痛などに効能があるそうです。

お客さんの多くは、昔からのなじみ客で長期間滞在して湯治します。カルルス温泉と似ていますね。旅館は四軒あります。どの旅館も昔の湯治場の風情を今に伝えています。

### ◆白石市の伝統「弥治郎こけし」

鎌先温泉から不忘山に向い、車で三分ほど行くと、白石特産の伝統こけしの里「弥治郎こけし集落」に到着します。集落には、十三人のこけし職人が住んでいます。

こけし職人の新山左京さんを訪ねました。新山さんは、こけしを作り始めて四十六年のベテランです。いままでに、全国のこけしコンクールで数々の賞をもらっています。平成四年には全日本こけしコンクールで、最高位賞の内閣総理大臣賞を受賞しました。

新山さん達集落の職人が作るこけしは、大きな頭にベレー帽のように幅広いのクロ線が描かれ「弥治郎こけし」と呼ばれて、親しまれています。

新山さんに、こけしが、何のために作られるようになったのか、聞いてみましたが、こけしの由来を知っている人はいないと言うことでした。でも、新山さんは「きっと、子供達のおもちゃだったんだろ」と話してくれました。

当市で開かれる白石物産展では、新山さんがこけし作りの実演を披露してくれることになっています。

### ◆日本古来の木造で復元、白石城

白石城のあった益岡公園では、市民の長年の夢、白石城の復元が平成四年十月から行われています。城の建築様式は、城跡の発掘調査と当時の城の絵図から、その姿に合った日本古来の木造建築様式が割り出されています。

城の石垣は、残っていた三段ほどの石垣から、当時の石垣の傾斜、段数が割り出され、残っていた石垣もそのまま使って、昔ながらの手法で復元されます。現在は、十六段の石垣がほぼ復元され、仕上げの段階に入っています。

来年十月には三階建ての天守閣(三階櫓)が完成。弘前城より大きな高さ十六段の白石城が、往時をしのばせる華麗な姿を現します。

復元までの経緯を白石市の広報担当者に聞きました。

復元は、市民が市に復元のため寄付金を贈り、それをきっかけとして市民運動が起こったことから始まりました。

市は、復元を多くの市民の参加のもとに実現させるため、寄付金を元に白石城復元基金を設けました。現在基金は、市内外の個人や団体からの寄付金で一億四千万円ほどになってい



復元にあたっては、地元の郷土史研究会や歴史、建築等の専門家の意見を取り入れ、歴史を永代に伝える文化財の保護を重視して行うことになりました。

城跡の発掘調査を行ったうえで、史実に忠実に、城として機能していた明治七年頃の構造・建築様式が用いられることになったのです。天守閣の復元場所にある遺跡には、現在の発掘調査技術では解明できない跡や遺物などがまだ残っています。

このため、天守閣の基礎部分は復元後も発掘調査の状態を保存するよう配慮して作られ、また一階部分の床板は、発掘部分の状態をいつでも観察できるように取り外し式にして、次の世代に残されます。そんな説明を受けながら、歴史を尊ぶ白石市民のまちづくりの心を感じました。

### ◆次の世代へ伝えるまちづくり

白石市内には、何百年も前から残る、数多くの歴史的建造物があります。そんな白石で暮らしていると、いつしか歴史の重さと大切さを感じるようになり、後世に中途半端な物を残せないという気持ちが生まれてくるのでしょうか。

平成二年に造られた、古典芸能を伝承するための能楽堂と茶室からなる碧水園。平成三年に修復さ

## 登別市に来た・来る・縁のある 白石市の人



割ぼう大上店主  
今井 紘一さん(50歳)  
長男・大助さん(24歳)

青年会議所の役員をやっていたころ姉妹都市の提携がありまして、登別には4回行きましたよ。10年を振り返って、姉妹都市提携は良かったに尽きますね。時が経ち歴史がうずもれますが、姉妹都市ということで文化交流、人的交流が盛んになり、我がまちを再認識しますよ。一度結んだんですから、永遠に交流を続けることに意義がありますから、市民サイドとして大いに望みます。(紘一さん) 8月11日の少年サッカー交流試合のコーチとして、一行約40名を引率して登別に行きます。白石市はまだ野球人口の方が多くて、サッカーはあまり盛んじゃないんですけど。登別ではホームステイをし滞在します。初めて行きますので、楽しみにしています。(大助さん)



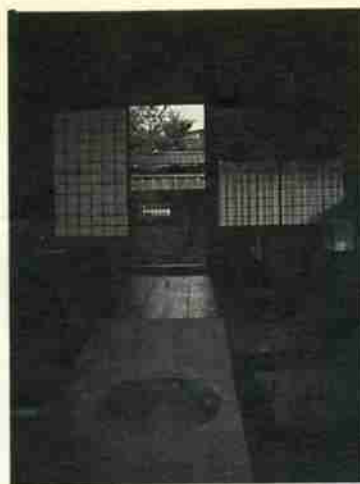
こけし職人  
国分 栄一さん(61歳)  
かねこさん(81歳)

10年前、姉妹都市提携の登別市の祝賀会のとき、市民会館でこけし作りの実演をしました。その時は、親しく声をかけてくれて、登別の皆さんはみんな親切でした。私の次男の嫁が登別市富士町出身なんです。息子夫婦は現在、隣の岩沼市に住んでいますが、これも何かの縁ですね・・・

### 登別・白石姉妹都市 交流推進協議会より

登別・白石姉妹都市交流推進協議会は、子供達の交流を重点として活動していますが、その運営資金は登別市の助成金で運営しています。この度、将来に向けより充実した事業を展開するため、市民同士の交流をより活発化するため、市内の団体・企業・個人から本協議会の会員を募集することになりました。本趣旨にご賛同いただける皆さんの加入をお待ちしています。

- ▷ 会員資格 登別市内の団体、企業、個人
- ▷ 会費 年額1口当り1,000円
- ▷ 申し込み・問い合わせ 登別商工会議所 (☎4111)



▲修復された武家屋敷の中は、当時の武士の生活を感じさせる。

▶「スパッシュランドしろいし」50mプールがあり、仙台市からも多くの人が訪れている。

▶水と石との語らいの公園。正面の山肌に天然記念物材木岩が見える。



約二六十年前前の武家屋敷(旧小関家)。  
ここを訪れると、それらの建物が、古くからのたたずまいに見事に調和し、近年造られた修復されたということをお忘れさせ、以前からそこにそのままの姿であったような感じがしてきます。  
まちづくりは、今を生きている人のためだけではなく、次の世代への投資と言われています。  
今回の訪問を通して、まちづくりを建造物など物として、また物事を行う人の情熱や取り組み姿勢として、次の世代へ伝えていく白石市の様子を拝見し、あらためてまちづくりの大切さを実感しました。  
この姉妹都市提携十周年を機会に、皆さんも白石市を訪ね、そのまちづくりの心に触れてみてはいかがでしょうか。

## もっと紹介したかった白石リスト

### 【自然】

「モー」と牛が鳴くようなウシガエルの鳴き声。  
天然記念物ヒタリマキカヤの木。長さ十三センチメートル、太さ中指ほどのキュウリの高級品「もろぎゅうり」。

【一人】  
白石和紙や酒、味そ、こけし職人の物造りにかける真しな姿勢。  
白石市を気づかせようと活動する自由な集団「蔵富人」。

【場所】  
白石駅にある明治十八年創業の饅頭の老舗「都屋本店」。  
新幹線白石蔵王駅周辺の近代的な都市整備。  
茅葺き屋根の家が、宿場町のたたずまいを残す上戸沢、下戸沢。

柱状節理の天然記念物材木岩のある水と石との語らいの公園。  
杉木立を抜け、七ヶ宿ダムが展望できる「虎岩公園」。  
小原温泉に行く途中にある美しい渓谷「碧玉溪」。

「スパッシュランドしろいし」にある低張性中性低温泉(透明、無味、無臭)を使用した日本水泳連盟公認の五十メートルプール。

【風景】  
朝、白石駅前商店街の右側を登校する男子校の白石高校生と、左側を登校する女子校の白石女子高生校生の列。  
鎌先温泉へ向かう途中の緑鮮やかな田園風景。  
朝もやの白石川のアユ釣り風景。

「みんなでつくるあつたかい街」を目指し、一人でも多くの市民にボランティアの内容を正しく理解してもらい、活動の輪を広げることが目的に、登別市社会福祉協議会などが主催して、第一回市民ボランティア講座が開設されました。そして、登別市婦人短期大学にこのボランティア講座が福祉コースとして設定され、今年婦人短大に入学した私は、この福祉コースを選択し、学習しています。講座の四回目「在宅福祉にふれて」は、ヘルパーの仕事を通して在宅福祉を考えようと設定されたものです。七月中旬から、希望する十三名がホームヘルパーと一緒に在宅介護を受けているお年寄りや障害者を訪問し、ヘルパーの仕事を体験しました。

今月号は、私が体験したホームヘルパーの活動を報告します。



## 市民レポート

# 在宅福祉にふれて ホームヘルパー一日体験

市民リポーター 赤櫻 聡 美  
(幌別町在住 31歳)

### 十二名のホームヘルパー

市には、在宅で生活を続けるお年寄りや障害者を支えるためのホームヘルパー(家庭奉仕員)が十二名います。業務は、大きく分けて二つあり、一つは、食事の世話、洗濯、家の中の掃除や整理整頓、身の回りの世話、買い物など。もう一つは、生活や身上の相談や助言などです。六月末現在でホームヘルプ制度を利用して世帯は、五十三世帯(六十人)です。

今回私が一日体験をするため、一緒に体験したヘルパーさんは、ヘルパー歴三年の高谷勝子(四十八歳)さんです。

七月十二日、「さあ頑張ろう」としっかりと心構えもして高谷さんと一緒に出掛けて行きました。

訪問先は中央町にお住まいの中西信子さん(五十九歳)のお宅です。道すがら、高谷さんは少々緊張気味の私に「笑顔で接してね。そうすると中西さんもリラックスしますから」とアドバイスしてくれました。

中西さんは、昭和五十九年にくも膜下出血で倒れ、以来数年間脳死状態が続くなど危険な時期もあったそうですが、奇跡的に回復し現在は左半身こそマヒしていますが、車椅子に乗り、自分で食事ができるまでに回復されました。中西さんは、郵便局で職されたご主人

一俊さん(六十歳)と二人暮らし。ヘルパーの派遣は今年の三月からで、中西さん夫婦は、毎週月曜日のヘルパーさんを心待ちにしています。

### 笑顔で接することが一番

「おはようございます」と高谷さんと一緒に元気よくあいさつ。高谷さんは「どうだった、元気だったかい」と体調を聞いたたり、「今日はボランティアさんも一緒に来てるからね」と、私を紹介してくれました。

おしゃべりをしながら、エプロンを掛け、早速部屋の掃除が始まりました。高谷さんは信子さんの気に止めながら、手際よく拭き掃除をしています。「あつ、私もやります」と掃除機を出してもらい始めました。





「シーツの敷き方は、こうやって…」



「カレーなら私もできる」と張り切る赤塚リポーター



「また来週ね」と優しく声をかけるヘルパーの高谷さん

部屋の掃除が終わって、ベッドのシーツを取り替えました。以前の講座で学習していたのですが、手間取ってしまい、ご主人も手伝ってくれました。

次は、昼食のおかずをつくりまします。買い物はいつもご主人が担当されていて、「今日は○○を一つずつしてください」と訪問するとすぐに

「ヘルパーの仕事は、お年寄りや障害者の心の支えになっている重要な仕事だということが分かりまし

### 心の支えに

「ヘルパーさんに来てくれるようになって、妻は明るくなり、元気になりました。体も回復してきましたし、ヘルパーさんが来るのが待ち遠しいんです」と、心から喜んでいました。

訪問時間は二時間。いろいろな話をしているうちに帰る時間になり、別れがちよっぴり辛くなりました。「ボランティアさんもまた来てくださいね」との言葉に「はい、今日は貴重な経験をさせてもらってありがとうございます」と握手。「高谷さん、また来週くるの楽しみにしているからね」と玄関まで見送ってくれました。

た。そして、ヘルパーさんと介護を受ける人とのコミュニケーションが何よりも大切と実感し、ヘルパーさんの心の暖かさを感じる事ができました。ヘルパーさん達の希望は、「このホームヘルプ制度をもっと市民の皆さんに知ってもらい、利用してもらいたい」と言うことでした。

十一月まで開催されるボランティア講座。ボランティアの意味を頭だけで理解するのではなく、体を通して行動をすることができ、残りの講座を受講して行く決意を新たにしました。

ホームヘルプ制度とは、身体上または精神上の障害により、日常生活に支障のある家庭に、家庭福祉員(ホームヘルパー)を派遣し、安らかな生活を援助するものですが、公営の家政場ではありません。

派遣対象となるのは

- ・体が弱く、心身の障害などで日常生活を営むのに支障がある概ね六十五歳以上の方がいる家庭。
- ・重度の身体上の障害のため、または重度の心身障害のため日常生活を営むのに支障がある身体障害者児(心身障害者児)のいる家庭で、その家庭が介護を行えないような状況にある世帯です。

費用は、世帯主の前年の所得税額に応じて七段階に分かれています。最高額は一時間当たり八百八十円です。

手続き方法は、保健福祉課に備えてある申請書で申請してください。

▽問い合わせ 保健福祉課(☎066421) また、ボランティア活動に関することは、登別市社会福祉協議会(☎0660)へお気軽にどうぞ



受ける中学生

## してきます

市は、これまでも市民の方を対象にした海外派遣事業を行ってまいりました。国際社会に対応できる豊かな人間性を身につけることを目的とした中学生海外派遣事業は、昨年に引き続き行われるもので、「いきいき人とまち基金」を活用しています。

夏休み期間中の八月十二日から二十一日まで、七名の中学生が

# 中学生海外派遣事業

# 平成6年度採用の 登別市職員を 募集します

### ◎職 種

職種	試 験	区 分	採用人数
事務	行政	大学卒業	2名程度
	行政	短大卒業	2名程度
	行政	高校卒業	2名程度
技術	土木	大学または短大卒業	2名程度
	建築	大学または短大卒業	2名程度
衛生	保母	短大卒業	1名程度
	消防	高校卒業	2名程度
恵寿園寮母			1名程度
運転手兼作業員			5名程度

### ◎受験資格

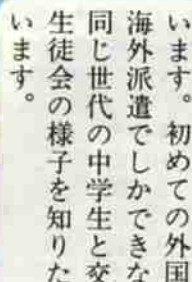
職種	試験区分	要 件
事務及び技術	大学卒業	・大学卒業者(卒業見込者含む)で、昭和38年4月2日から昭和47年4月1日までに生まれた方
	短大卒業	1. 短期大学卒業者(卒業見込者含む)及び同程度の専門学校卒業者(卒業見込者含む)で、昭和43年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた方 2. 保母受験者は、保母資格を有する方または平成5年度中に保母資格を取得見込みの方
	高校卒業	・高等学校卒業者(卒業見込者含む)で、昭和45年4月2日から昭和51年4月1日までに生まれた方
消防	高校卒業	・高等学校卒業者(卒業見込者含む)で、昭和42年4月2日から昭和51年4月1日までに生まれた方
恵寿園寮母		・昭和33年4月2日以降に生まれた方
運転手兼作業員		・昭和33年4月2日以降に生まれた方で大型自動車免許所有者または、平成5年度中に同免許を取得見込みの方

- ▷ 受付期間 8月2日(月)から8月20日(金)まで(午前9時から午後5時30分まで。土曜、日曜日は受付できません)
  - ▷ 試験日時 9月19日(日)午前10時(第2次試験は10月下旬予定)
  - ▷ 試験場所 登別公民館2階ホール(☎⑧8823)
  - ▷ 問い合わせ・受験申込書の請求 登別市総務部職員課職員係(〒059登別市中央町6丁目11番地☎⑤1132内線326・327)
- ※ 申込書を郵便で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、返信用封筒(定型)を同封してください。返信用封筒には、あて先を記入し72円切手を貼ってください。



櫻井 孝之さん  
幌別中学校  
2年生

僕は、海外派遣で日本とテンマクの生活の違いについて、学んできたんです。特に衣食住の中でも、衣や住について北海道と比べて見たいです。あと、礼儀についても見てみたいです。



椎谷 真衣さん  
幌別中学校  
2年生

学校では保健委員の仕事をしています。初めての外国なのでこの海外派遣でしかできないことや、同じ世代の中学生と交流を深め、生徒会の様子を知りたいと思っています。



寺嶋 公輔さん  
幌別中学校  
2年生



# 登別市社会福祉協議会 職員・嘱託職員を 募集します

登別市社会福祉協議会は、在宅老人・障害者のデイ・サービス事業実施に伴う職員を募集します。

## ◎職員

職種	採用人数	要件
生活指導員	1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉専門学校または短期大学卒業以上で、福祉施設勤務経験のある方</li> <li>昭和38年4月2日以降に生まれた方</li> <li>資格～社会福祉主事または介護福祉士を有する方普通自動車免許</li> <li>採用月日～平成5年12月1日</li> </ul>
指導員	1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉専門学校または短期大学卒業見込みの方</li> <li>昭和43年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた方</li> <li>資格～社会福祉主事または介護福祉士を有する方普通自動車免許</li> <li>採用月日～平成6年4月1日</li> </ul>

## ◎嘱託職員

職種	採用人数	要件
寮母	2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>昭和13年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた方</li> <li>資格～福祉施設勤務経験者優遇</li> <li>採用月日～平成6年1月</li> </ul>
生活指導員助手	1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>昭和13年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた方</li> <li>資格～大型自動車免許</li> <li>採用月日～平成6年1月</li> </ul>
介助員	3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>昭和13年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた方</li> <li>資格～特に問いません</li> <li>採用月日～平成6年1月</li> </ul>

雇用期間～平成6年1月から平成6年12月まで。以後は勤務成績により雇用更新があります。(定年年齢60歳)

- ▷受付期間 8月20日(金)から9月7日(火)まで(午前9時から午後5時30分まで、月曜日は受付できません)
- ▷試験日時 10月3日(日)午前10時(2次試験は10月下旬予定)
- ▷試験会場 鉄南ふれあいセンター
- ▷問い合わせ・受験申込書の請求 登別市社会福祉協議会  
(幌別町3丁目17番地1鉄南ふれあいセンター内  
☎0860)

※申込書を郵便で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、返信用封筒(定型)を同封してください。返信用封筒には、あて先を記入して72円切手を貼ってください。



英会話の事前研修

## いっぱい体験

私は学校で生徒会役員をやっています。デンマークの学校には、生徒会というものが無いそうなので、どんな学校生活を送っているか知りたいです。また、食生活の違いも知りたいと思っています。



成田美登利さん  
幌別中学校  
2年生

訪問します。  
選ばれる中学生は次のとおりで、簡単な抱負をご紹介します。



北本 瞳さん  
西陵中学校  
2年生

私は、訪問国で日本と違う所や景色、そしてたくさんの人達と交流してきたいと思っています。そして、その中で多くの友達を作って、みんな楽しい思い出を作りたいです。



花井 祥子さん  
西陵中学校  
2年生

私はホームステイをして、北欧の人達の生活習慣の違いを知りたいと思います。色々なことを体験してきたいと思いますが、北欧で出会う人達との交流を第一に考えて行ってきたいと思っています。



東川 珠子さん  
登別温泉中学校  
2年生

テイ先の人と友達になり、意見の交換や悩みを相談してみたいです。また、この機会に学校での授業風景を見学し、その様子をクラスの仲間に伝えたいと思います。

# 各々の分野で役目を果たします

## 農業委員会委員

農業委員会委員は、農地の維持や利用調整などを行う委員です。七月十九日の任期満了により選挙等が行われ、次の十四名の方が当選及び選任されました。任期は三年。  
敬称略、五十音順、( )内は年齢  
選挙当選者



岸本 弘 (67) 大西 昭一 (66) 井野 知弘 (48) 赤樫 博 (71) 赤樫 長 (59)  
横別町8丁目6番地 富浦町181番地 札内町500番地 片倉町3丁目23 千歳町150番地

## 議会推薦者



長堀 益久 (54) 深川 芳博 (43) 山下 喜代司 (62) 三原 博英 (60) 近井 茂 (63) 相良 欣一 (53) 小森 佐太郎 (67)  
富士町4丁目33番地1 富士町1丁目19番地1 富浦町5丁目11番地 札内町62番地 札内町24番地 片倉町2丁目35番地12 中央町7丁目38番地1

## 公平委員会委員

公平委員会委員は、市職員の勤務条件の措置等の要求に対し審査・制定などを行う委員です。任期満了により、次の三名の方が第二回定例会で議会の同意を得、選任されました。任期は四年。



## 胆振西農業共済組合推薦者



龍谷 健二 (64) 橋 定 (59) 大岩 昌生 (73)  
登別本町1丁目28番地6 中央町1丁目5番地9 鷺別町1丁目21番地1

山下 勝利 (63) 沼田 一夫 (49)  
富浦町5丁目11番地 鷺別町1丁目23番地1

## 監査委員

監査委員は、二名で主に市の財務に関する事務の執行や経営にかかわる事業の管理を監査するための委員で、識見者と議員から選任されます。任期満了の識見者が、第二回定例会で議会の同意を得、選任されました。任期は三年。なお、議会選出監査委員は、佐藤紀彦議員です。



門山 廣人 (64)  
新生町1丁目10番地7

## 環境庁長官表彰

ノースジャパン研機社長

牧野

勉さん  
(五十五歳)  
(若山町在住)



牧野さんは、昭和四十四年からアスファルト廃材の再利用研究に取り組み、昭和五十一年に廃材を百％再生する「アスファルトリサイクルプラント」を完成させ、資源リサイクルとともに、環境汚染防止に大きく貢献し、六月十一日、地域環境保全功労者表彰(環境庁長官表彰)を受けました。

# 富浦墓地行き << 8月13日(金)~8月16日(月)>>

## 無料墓参バスを運行します

▷問い合わせ 市民課 (☎5) 1855)

### ◎若草・幌別地区発

<行き>

上鷺別入口バス停 発	10:00	13:00
旭ヶ丘団地バス停	10:01	13:01
若草入口バス停	10:02	13:02
若草中央バス停	10:03	13:03
緑ヶ丘団地バス停	10:04	13:04
千代の台団地バス停	10:05	13:05
新生町1丁目バス停	10:06	13:06
新生町2丁目バス停	10:07	13:07
富岸小学校バス停	10:08	13:08
道南バス若山営業所バス停	10:09	13:09
総合体育館前バス停	10:10	13:10
桜木団地バス停	10:13	13:13
緑町2丁目バス停	10:14	13:14
登別大谷高校前バス停	10:15	13:15
阪井商店前	10:17	13:17
みゆき旅館前	10:20	13:20
電報電話局前	10:21	13:21
市民プールバス停	10:24	13:24
千歳4丁目バス停	10:25	13:25
富浦墓地 着	10:35	13:35

<帰り>

富浦墓地 発	11:35	14:35
千歳4丁目バス停	11:45	14:45
市民プールバス停	11:46	14:46
電報電話局前	11:49	14:49
みゆき旅館前	11:50	14:50
阪井商店前	11:53	14:53
登別大谷高校前バス停	11:55	14:55
緑町2丁目バス停	11:56	14:56
桜木団地バス停	11:57	14:57
総合体育館前バス停	12:00	15:00
道南バス若山営業所バス停	12:01	15:01
富岸小学校前バス停	12:02	15:02
新生町2丁目バス停	12:03	15:03
新生町1丁目バス停	12:04	15:04
千代の台団地バス停	12:05	15:05
緑ヶ丘団地バス停	12:06	15:06
若草中央バス停	12:07	15:07
若草入口バス停	12:08	15:08
旭ヶ丘団地バス停	12:09	15:09
上鷺別入口バス停 着	12:10	15:10

### ◎幌別・登別地区発

※13日午前の便は2台運行します

<行き>

登別高校バス停 発	10:00	13:00
幌別西小学校バス停	10:01	13:01
市民会館バス停	10:02	13:02
ホームストア幌別店バス停	10:03	13:03
社宅十字街バス停	10:04	13:04
中央町5丁目バス停	10:05	13:05
幌別小学校バス停	10:06	13:06
幌別東小学校バス停	10:08	13:08
ソーダ工場前バス停	10:09	13:09
三洋工業前バス停	10:10	13:10
幸町3丁目バス停	10:12	13:12
すずらん団地バス停	10:13	13:13
富浦バス停	10:15	13:15
登別駅前バス停	10:20	13:20
登別バス停	10:21	13:21
登別中学校前バス停	10:22	13:22
登別小学校前バス停	10:23	13:23
富浦墓地 着	10:25	13:25

<帰り>

富浦墓地 発	11:25	14:25
登別小学校前バス停	11:27	14:27
登別中学校前バス停	11:28	14:28
登別バス停	11:29	14:29
登別駅前バス停	11:30	14:30
富浦バス停	11:35	14:35
すずらん団地バス停	11:37	14:37
幸町3丁目バス停	11:38	14:38
三洋工業前バス停	11:40	14:40
ソーダ工場前バス停	11:41	14:41
幌別東小学校バス停	11:42	14:42
幌別小学校バス停	11:44	14:44
中央町5丁目バス停	11:45	14:45
社宅十字街バス停	11:46	14:46
ホームストア幌別店バス停	11:47	14:47
市民会館バス停	11:48	14:48
幌別西小学校バス停	11:49	14:49
登別高校バス停 着	11:50	14:50

### ◎上鷺別・鷺別地区発

<行き>

トヨタ上鷺別寮 発	10:00	13:00
松木商店前	10:02	13:02
鷺別中学校前バス停	10:06	13:06
鷺別小学校前バス停	10:07	13:07
東鷺別バス停	10:08	13:08
はまなす団地バス停	10:09	13:09
帝国酸素バス停	10:11	13:11
西富岸バス停	10:13	13:13
富岸バス停	10:15	13:15
開発局前バス停	10:16	13:16
あかしや団地バス停	10:18	13:18
幌別本町前バス停	10:23	13:23
市役所入口バス停	10:24	13:24
富浦墓地 着	10:30	13:30

<帰り>

富浦墓地 発	11:30	14:30
市役所入口バス停	11:36	14:36
幌別本町前バス停	11:37	14:37
あかしや団地バス停	11:42	14:42
開発局前バス停	11:44	14:44
富岸バス停	11:45	14:45
西富岸バス停	11:47	14:47
帝国酸素バス停	11:49	14:49
はまなす団地バス停	11:51	14:51
東鷺別バス停	11:52	14:52
鷺別小学校前バス停	11:53	14:53
鷺別中学校前バス停	11:54	14:54
松木商店前	11:58	14:58
トヨタ上鷺別寮 着	12:00	15:00

供物などはお持ち帰り願います

墓前の供物などは、供えたまましておきますと、カラスやキツネなどが食い荒らし、墓石やお墓の周りを汚しますのでお持ち帰りいただきますようお願いいたします。

八月六日広島市、八月九日長崎市の原爆の日、また八月十五日の終戦記念日を迎え、原爆死没者と戦争犠牲者を追悼し、世界恒久平和の確立を祈念するため、一分間のサイレンを吹鳴します。

市民の皆様には、サイレンと同時に一分間の黙とうを捧げられま

すようお願いいたします。

▽日時

- 八月六日(金)広島市原爆の日 午前八時十五分から一分間
- 八月九日(月)長崎市原爆の日 午前十一時二分から一分間
- 八月十五日(日)全国戦没者追悼式 正午から一分間



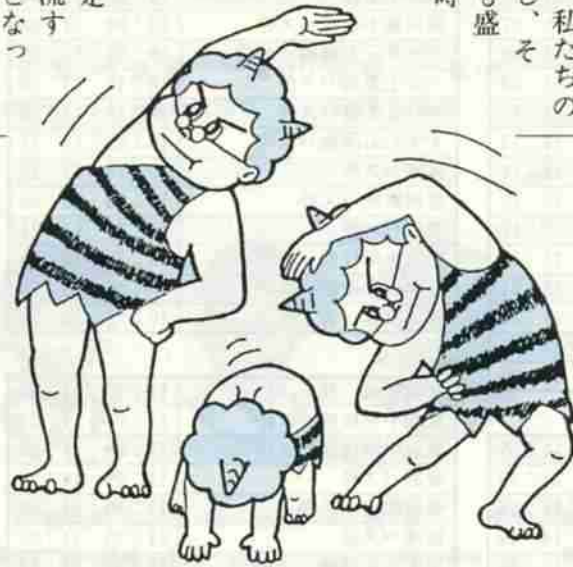
平和を祈つて  
黙とうを  
原爆の日  
終戦記念日

# スポーツを通しての

## 生涯学習

近年、我が国は生活が豊かになり、平均寿命が伸びたことや労働時間の短縮などが進み、私たちの生活に余暇時間が増加し、それとともにスポーツ熱も盛んになっていきます。一時期、スポーツブームという言葉がいろいろな所で使われましたが、近ごろはこの言葉を耳にすることも殆どなくなり、スポーツがブームという一時的な流行ではなく、生活の一部として定着し、スポーツで汗を流すことがごく普通のこととなったためと思われまます。

スポーツをする目的は、人や年齢によっても異なりますが、一つには楽しみ、気分転換、家族との触れ合い、友人、仲間との交流という「楽しみ」を主な目的にする場合と、二つには、体を丈夫にする、運動不足を防ぐ、美容のために、肥満解消のためになど、健康の維持増進を主な目的にする場合があります。いずれにしても、長い人生を快適に楽しく送るため



に適度なスポーツは、私たちにとても大変必要なものです。また、「スポーツを楽しむ」ということは、決して改まったものではなく、決していつでもどこでも一人でも、用具がなくても「やろう」という気持ちがあれば、実行に移せば結構楽しく、気軽にできるものです。例えば一日一万歩、歩くこと心掛けたり、うっすら汗ばむ

程度の早さで歩くなど、できることから始めることが大事なのです。そのうち歩く道すがら、花や植物をながめたり、さえずっている野鳥をウォッチングするなど、いろいろな楽しみを加えていくと、スポーツとしてだけでなく、心身のリフレッシュも期待できますし、家族を誘ったり、同好の方々とも顔見知りになったり、それらがきっかけとなって仲間もできるといことも期待できます。

このような軽スポーツに飽き足らず、本格的なスポーツに関心のある方は、市内にいろいろな施設やスポーツ団体がありますので、それらに参加して活動することも一つの方法でしょう。

このように今やスポーツは、生涯学習の一つとして普及していますし、適度なスポーツは私たちの生活に楽しみや潤い、あるいは健康の維持・増進をもたらしますが、反面「過ぎたるは及ばざるがごとし」のたとえの通り、過度になるとさまざまなスポーツ障害を起こすものにもなります。それぞれ十分に注意しながら、この長寿社会を健康で楽しく生き抜くために、年齢や体力に応じたスポーツに取り組むことが大切です。

なお、市内の体育施設や、スポーツ団体を知りたい方は、体育振興課（総合体育館 ☎5552）へお問い合わせください。

生涯教育推進室



鳥名 イソシギ  
観察時期 八月下旬ころまで  
(文・写真提供 日本野鳥の会 会員ヨシキリの会)  
▷問い合わせ 伴野さん (☎7515)

僕はイソシギ。シギの仲間には足が長いのが自慢。でも僕の足はちよつと黄色くて短足なんだ。  
幌別川でのお気に入りの場所は、鉄橋近くのコンクリートの土。止まっているときに尾を上下に振るのがグセなんだ。この付近の干潟には、足の長いセイタカシギやずんぐりのキヨシヨシギ君、頭に二枚の長い羽を垂らした白いコサギ君の珍しい仲間も、旅の途中に寄ってくるんだよ。僕は河原も好きだし、近くに草地もある幌別川はホント快適。でもこのころ、川辺にゴミや釣りバリのついたままのテグスが捨てられているんだよ。水遊びをする僕の仲間や人間の子供達の足に、テグスがからまないか心配なんだ。





# 第30回 登別 地獄まつり

8.27(金) 28(土) 29(日)

間魔様に会える、年に一度のチャンス  
**からくり山車 間魔王**

手をふりかざし、立ち上がる。形相が変わり、大声をあげる。電氣仕掛けで動くからくりの間魔王は迫力満点。登別でしか見られない地獄の審判を大公開

鬼といっしょに、踊らにヤソソ、ソソ  
**鬼踊り大群舞**

心も踊る地獄囃子が聞こえてきたら、いよいよ祭りも最高潮。鬼達と共に踊る大群舞にぜひご参加ください。

いよいよはしまる、夜空に響く  
**前触れ百太鼓**

登別の夜に響きわたる勇壮な大乱打。メインストリートに並べられた百個の太鼓が、地獄まつりのはしまりを知らせます。

これを見なくちゃ帰れない、祭りの花  
**極楽花火大会**

祭りのクライマックスを飾るのは花火の大観演。地獄谷を美しく照らしたす夜空の花をお楽しみください。

8.27 金

8.28 土

8.29 日

■前触れ百太鼓	19:00~19:20	■前触れ百太鼓	19:00~19:20	■地獄大行列	13:00~13:50
■地獄大行列	19:30~20:20	■地獄大行列	19:30~20:20	■前触れ百太鼓	19:00~19:20
■鬼踊り大群舞	20:30~21:20	■鬼踊り大群舞	20:30~21:20	■地獄大行列	19:30~20:20
■極楽花火大会	21:30~21:45	■極楽花火大会	21:30~21:45	■鬼踊り大群舞	20:30~21:20
				■昇天花火大会	21:30~21:45

※温泉街は各行事30分前から車の乗り入れができなくなります。

問い合わせ  
登別観光協会  
☎043311

▽月日 八月八日(日)  
○全道サーフィン大会午前八時三時から午後二時 ●ビーチバレー  
●ホール大会午前十時から午後二時  
●砂の造型午前十一時から午後三時  
※●印は、六日までに申し込みが必要。また、二日間とも高等技術専門学院グラウンドに露店ができません。  
▽申し込み・問い合わせ  
室蘭観光協会(☎0102)

▽日時 八月二十九日(日)午前十時から午後一時まで  
▽場所 関内中学校屋外ステージ(東関内町、雨天は同校体育館)  
※入場は無料です。  
▽内容 札内神楽獅子(登別市)、松前神楽(知内町)、沼尻駒踊り(砂原町)、仙台神楽・さんさ時雨・ほら貝(伊達市)など  
▽問い合わせ 伊達市社会教育課(☎01423331)

▽月日 八月七日(土)  
○ジェットスキー午前十時から午後三時 ●グラウンドゴルフ午前十時から正午 ●ストリートバスケットボール午後一時から午後四時 ○道新花火大会午後八時から午後八時四十五分(雨天の場合は八日に延期)  
▽月日 八月七日(土)  
○ジェットスキー午前十時から午後三時 ●グラウンドゴルフ午前十時から正午 ●ストリートバスケットボール午後一時から午後四時 ○道新花火大会午後八時から午後八時四十五分(雨天の場合は八日に延期)

地域に古くから伝わる郷土芸能を披露する「第二回北海道ふるさと伝承芸能発表会」を開きます。渡島・松山・胆振管内の小・中学生など六団体が出演し、伊達市指定無形文化財の仙台神楽をはじめ、日ごろ練習を重ね熟練した舞をダイナミックに演じます。ふるさと文化に根ざした伝承芸能をたっぷりとお披露しますので、ぜひご鑑賞ください。

思いつきり夏、

イタンキサマーフェスティバル

短い夏を一気に楽しもうと、イタンキ浜周辺で、サマーフェスティバルを開きます。夜空を焦がす海辺の花火は圧巻。もちろん海水浴もOK。七・八日は、室蘭イタンキ浜で思いつきり、夏しませんか。

室蘭市



伊達市



となりまち  
ほろとろフェスティバル

ふるさと文化の伝承芸能  
ぜひご鑑賞ください



トンネル工事の難所だった伏古別トンネル

# 郷土史点描

登別郷土文化研究会 宮武紳一

39

## 北海道炭砒鉄道の難所

### (登別のトンネル工事)

鶯別駅東側の鉄橋付近が、ドロカワツブなどと印象的によくない地名がついたのも泥炭質・海成粘土の沖積層が美園・若草・新生町方面に広がり、この大湿地帯の川水が鶯別川鉄橋付近に流れ入り鉄南では砂丘に遮られた泥沼地なので名称通り工事も大変であった。

さて、鶯別から登別市内の鉄道敷設の様子を追ってみよう。

明治二十九年(一八九六)陸地測量部図と五十年後の昭和二十二年の米軍航空写真を見ても、海浜汀線から約二百メートルに国道があり、平行した北側に鉄道が走る状況は大和町二丁目まで変わらない。鶯別機関区付近から栄町・大和町二丁目にかけて砂丘も発達していたので鉄道は順調に設置された。

ところが大和町二丁目を過ぎた地点は、鉄北の登別南高校西側や吉鷹牧場のある青葉町山麓から流れるヤンケン川(陸に上げる川)、山田・知里博士はフレベツ(赤い川)、明治二十九年図はトンケシ

川と呼称しているが、緑町・若山町から大和町一丁目にかけて谷地川が流れ、幌別川も蛇行して、多くの湖沼や湿地をつくり鉄道の土盛り工事は困難を極めている。

このようなことで、日本初の洋式場車道・札幌本道も大和町一丁目から現在の鉄道をわたり(札幌本道踏切)陸上自衛隊・登別大谷高校前の中央通りを東へ進み、中央町三丁目から現在の国道へ通じている。若山町一・二、緑町二・三丁目南側に三、四程の古砂丘が連なっていたからである。

幌別から登別までは、オカシベツ・モセウシナイ・登別川などもあるが、海岸・山麓に近いことから鉄道敷設は順調であった。それにして問題がないわけではない。

幌別町一・二丁目は江戸時代から、干鮭・鱈、獺、鹿、貂の皮などを製産した幌別場所の中心地で、会所も設置され周囲にアイヌの人も集約されていた。片倉家臣が住した拠点もこの幌別村字ハ

マ。当時此処から北西側は森林が連なり、刈田神社は幌別町二丁目、当村の字ハマに設立。鉄道用地から中央町二丁目千光寺南側の字ハマ裏に共同墓地も設置、明治十九年墓地は小平河岸(来馬墓地)に移転したと言われるが、移転十分のまま、鉄道が敷設されていた。

次はトンネル工事であるが、室蘭線三か所のうち登別を中間に二か所のトンネルがある。蘭法華トンネルは、坑夫・土砂出し人夫・支柱坑夫・手伝い人夫など、延べ人数二千五百人。明治二十三年(一八九〇)十一月六日起工、翌年一月十九日に貫通して十二月二十日レンガ積みなど内壁も完成している。

難所は約六百メートルの伏古別トンネル。登別側の伏古別からアヨロ、虎杖浜に至る台地上の地質はクツタラ火山の砂礫層である。ところが、トンネルの南西部は伏古別の谷地、キタヨシが背丈以上に茂り、ヤチハ

キに覆われて見

境もつかない。高台はカシワ・ナラ材などがうっそうと茂り、トンネル上部はクツタラ外輪と中登別からの水量豊かなボンアヨロ川が流れている。台地北東部もアヨロ川が流れアヨロ湿地帯と言われる所である。坑夫・土砂出し・支柱人夫など延べ人員約三千四百人とあるが、用具はツルハシ・スコップ・クワなので苛酷な手作業。支柱はトドマツの丸太材を約九十センチごとに木皮の縄で枠組みし、松明を照らしながら掘り進む。砂礫は奮でかつぎ出すが、トロッコも利用された。激しく湧水が噴出するのは、堀削の先頭だけでなく、土匠の弛んだところに地下水系が噴流し支柱が崩れた。逃げる間もない大惨事である。

苛酷で危険な仕事の先頭にたつのは、タコ部屋に狩り集められた土工夫達で逃走防止のため春夏は赤フンドシを腰に締めるだけ。奮かつぎで肩は腫れ上がり、休むと情け容赦なく棒で殴られ、病気で倒れたら身体中こ突き回され行く手前のところであった(北海道鉄道百年史)。

国道三十六号線虎杖浜隧道の竣工は昭和三十六年。このころ暗いトンネルを車で通ると「誰かの影が後ろに見えた」とか、霊がさまよう噂話が多かったとしゃかに吹聴された。伏古別隧道工事の言い伝えが不思議に甦ったものであろうか。

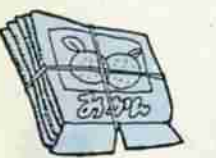
# 報告 登別方式資源リサイクルシステムの回収実績（平成四年度）

市は、昨年四月から登別方式資源リサイクルシステムにより資源回収を進めています。現在実施町内会は、百町内会のうち五十町内会が回収を行っており、徐々に増えてきています。昨年度リサイクルシステムにより回収された資源ゴミは次の通りです。

## リサイクルコーナー



衣類 2トン 牛乳パック 2.4トン



ダンボール類 73トン



生ビン 120.5トン



雑誌 77トン



新聞紙 309トン

第1種回収資源 約584トン

第2種回収資源 62トン



金属 9.2トン・空き缶 22.8トン・雑ビン 30トン

回収された資源ゴミは、今までゴミとして燃やされたり、最終処分場に埋め立てられていたのです。このようにリサイクルシステムを活用すれば、ゴミは資源となり減量にもつながります。リサイクルは、ちょっとした手間と行動でどなたでもできます。リサイクル

できることから始めよう

登別方式資源リサイクルシステムについての問い合わせは、環境衛生課（☎2958）です。

# 過度の鮮度志向は 価格を上昇させています

朝採りの野菜、活魚などが、流通の拡大や発展により、消費者の手に入りやすくなって生鮮食品の分野で鮮度志向が強まっています。もと

## 消費者コーナー

もと日本人は生ものを食べる習慣があるため、鮮度志向が強いと言われている。最近では保存性が高く、品質の低下が進みにくい加工食品の分野にも、その傾向が及んでいるものが多い。賞味期間

とは、容器や包装を開けない状態で、適正に保存した場合に、一般にその期間内はおいしく食べられると製造者が認める期間を意味し、その期間を越えたら、衛生上問題があるという訳ではありません。しかし、最近では、加工食品を購入するときには、できるだけ製造年月日の新しい商品を購入する傾向が見られます。



期限切れ商品の処理方法

スーパー		デパート	
48.2%	店で廃棄	40.0%	
46.1%	価格を下げて販売	13.3%	
3.8%	メーカーへの返品	46.7%	
3.7%	回答なし	0%	

(備考) 国民生活センター「たしかな目」による

加工食品のハムや缶詰などのように、製造直後よりある程度日数が経過した方が味がなじんでおいしくなるという商品もあります。私たちが消費者は、賞味期間の正しい意味を理解し、いたずらに製造年月日の新しい商品を求めるのではなく、目で見て鼻で匂いをかぎ、舌で味を確かめて、資源やコストを意識した賢い消費行動をとりたいたいものです。問い合わせ 登別消費者協会（☎8307）

## まちかどぶらり



## 噴水

若草中央公園

若草町二丁目から四丁目に至る市道の中央分離帯を活用した公園です。テニスコートやゲートボール場など運動公園としても利用され、夏、噴水の回りは涼を求める人達の、いこいの場となります。

### 表紙のことば

夏到来ですが、肌寒い天候が続く登別。市営プール（総合体育館前）では、授業に訪れた富岸小学校2年生の歓声が響いていました。

### ひとの動き

- 人口 56,888人  
(前月比 + 16)
- 世帯 20,587世帯  
(前月比 + 19)

平成5年6月末日現在

### 発行

登別市役所

総務部総務課広聴広報係

☎0143⑧1130

〒059

北海道登別市中央町6-11

## 市役所は、今月から 毎週土曜日が休みとなります

ただし、土曜閉庁日でも

次の業務は行います。

- ◆「埋火葬許可証の発行」、「出生届・死亡届・婚姻届の受領」は今まで通り行います。
- ◆「住民票の写しと外国人登録済証明書発行」は、金曜日、電話予約(午後五時まで)を受け付け

けた分は、土曜日の正午まで宿日直室で交付します。

▽問い合わせ 市民課(☎⑧1855)

※ゴミ・し尿の収集は今まで通り行います。また、水道管の故障は閉庁日でも市役所(☎⑧2111)へご連絡ください。

## 北海道南西沖地震災害の義援金を 受け付けています

七月十二日発生の北海道南西沖地震は、多数の死傷者が出る大災害となりました。

日本赤十字社登別市地区は、この災害に対する市民の皆様からの義援金を受け付けていますので、ご協力をお願いします。

- ▽受付先 日赤登別市地区事務局(市役所社会福祉課内)・各支所
- ▽受付期間 八月十三日(金)まで
- ▽受付内容 義援金のみとさせていただきます
- ▽問い合わせ 社会福祉課(☎⑧1911)

登別カントリークラブからカルルス温泉までは、8月16日から10月5日まで通行止めになります。